

源に思いを寄せ、新進に取り組む



同窓会会長 榎本幸三（4期E）

組織の強化と役員の充実

二ユース番組で、プロスキーヤーの三浦雄一郎さんの持つエベレスト・チヨモランマ（八八四八m）登頂世界最高齢記録を荒山孝郎さん（七十才七ヶ月十三日）が三日記録を伸ばしたと報道され、「日本の熟年者もなかなかやるな！」と感心しておりましたが、後日、文京の6期F組の同窓生であると知らせがあり文京の同窓生にも大変な登山家いるなと改めて感動しました。

同窓の皆さんと共に、この世界的快挙を御祝したいと思います。

荒山さんおめでとうございます！

昨年より、母校の紫雲祭（文化祭）に同窓会も参加しておりますので、今期より創設した「催事協賛部」を中心に、荒山さんに登頂記録の写真を提供して頂き、紫雲祭にパネル掲示をし、同窓生、先生、在校生、PTA、近隣の町会の皆さんにも大々的に快挙を伝え、その場で写真を見ながら偉業をたたえ、共に喜び合いたいと思います。

学校催事に協力する部として、催事協賛部を創設し担当部長を置き学校との連携をスムーズに行います。総務、会計は二名で運営していましたが、部長以外の立場が明確でなかつたので副部長としました。

「招待期幹事」に時限協力を

「集い」の招待期は、なるべく多くのその期のクラス幹事に協力してもらうことが必要で昨年までは、常任幹事に就任してもらっていましたが、「集い」終了の後より翌年三月末までの任期を務める必要がなく、あいまいでしたので、今期より招待期幹事を別枠として、参加いただき先生方との連絡、会報の原稿制作協力、招待期の名簿整備など「集い」当日までの限定幹事としました。

卒業五十周年を迎えた8期の皆さん同窓会主催の「同窓生の集い」にご招待申し上げます。

お互いに横の連絡を密にして誘い合わせの上参加して下さい。8期の幹事さんが活発に活動しています。過去に五十年ぶりの再会をし、以後大変親密なお付合をしている人もいます。今回もそんな出会いのあることを願っております。又、クラス会、同期会も

定期化している期が多く「集い」の開催を高く評価して頂いております。

卒業二十五周年の33期の皆さんも「ご招待です。」

最も働き盛りで、クラス会なども遠のきがちな年齢ですので、この機会を有効に活用して下さい。今、同窓会役員・常任幹事を務めている何人かの人は、「集い」を機に同窓会の仕事を積極的に引き受けてくれています。33期の方の中から来年度の役員・常任幹事を引き受けてくれる人が出ることを願っております。

卒業十周年の48期の皆さんも「招待です。」

十周年は昨年からスタートしましたが、反応は今ひとつでした。周知期間も短く、同期の幹事さんを探するのに手間取り充分な対応が出来ませんでした。又、担任の先生にご参加をお願いしましたが、先生方もばりばりの現役で、赴任さきの学校行事と重なり、一人も参加いただけなかったのも一因と反省しております。学卒者で社会人として6〜7年目なのでまだ、母校へ行って見よつもの、余裕はないのかも知れませんが、多数の参加を期待しております。

文京は今、大きな脱皮の季節を迎えています



校長 古井 純 士

— 文京高校は平成十五年度から三年間「重点支援校」でしたか？

古井 重点支援校になり学校の計画に基づいて人的支援、予算等の支援を受けることができました。ソフトの充実などが図られました。何と云っても「文京を伸ばしてゆこう」と言う教職員のモチベーションアップに大いに役立ったと思います。進学の結果も少しづつ挙がってきてます。校長の立場としては是非この良い流れを繋いで行きたいと思えます。

教職員のモチベーションがアップ

— 外部の評価は良いようですね。

古井 モニター制があります。「地域を巻き込んだり、卒業後のことも考えるなど視野が広く、それを実践できる教員が多い」「生活指導を厳しくしていることや、校則は『自分たちの心の中にある』と言う点が素晴らしい」などの声が寄せられてます。また文京受験生は増え実質一・六五倍に上がってます。学校見学に

来る中学の先生生徒は部活も進学指導もシッカリしてくれると、文京を選択してくれるようになりました。文京の評価は確実に上がってます。

地域活動がM×テレビで取上げられる

— 今年の学校経営計画の三つの柱として「規律ある自由の表現」「進学対策重視」「部活動・学校行事当の充実・振興を」掲げてますね。

古井 「規律ある自由の表現」は生徒に規範意識を持たせ、社会性を養うことを目的とします。学校内だけでなく地域との役割の連動も視野に入れてます。豊島区立成和小学校と協力して自治会・演劇部・漫画研究会が「地域での児童の安全」について取り組みを進めてます。この様子はM×テレビでも取り上げられました。また野球部が毎週月曜日早朝清掃を、自治会もトイレ清掃を自主的に行うなどの動きもあります。

— 「進学対策」は如何ですか

古井 文京が「中堅上位校」とい

う位置づけから「進学指導重点校」のグループに仲間入りすることが、将来的な文京の発展に重要です。昨年から一学年に「国公立クラス」を二クラス設置し全体のレベルアップを図ってます。今年も「自主学習力のアップ」を重点テーマにしています。

十月十一日に「自主学習力の公開講座」を学校挙げて行います。初めての試みですが自主学習の内容を外部の方にも見てもらいたいと思いたいと思ってます。同窓生の方も奮って参観して欲しいです。また早稲田大学と教員養成面やサポートティーチャーでの連携等も考えてます。

同窓会との連携も強めたい

— 三番目の「部活動・学校行事当の充実・振興を」は、中々盛んのようですが。

古井 現在部活に参加する生徒は83%になってます。また体育祭は生徒が自主的に行う学校最大の行事で、その結果生徒や教師との直接的な触れ合いで人格形成面で成果が出ています。達成感も体験できます。今年からは「部活動推進指定校」になりました。運動部はもちろん、文化部にも力を入れて行きたい。

— 文京での三年間で「生涯の課題」の発見を提言してますが？

古井 これからの社会では海外と

の交流も深まり、個人の自立、使命立志が欠かせません。高校の三年間で自身の人生に対する課題とそのための専門性を見極めてゆくことが必要です。色々な体験の中で実感させることが大切かと思ってます。

— 同窓会では今年から「催事協賛部」を設置し、色々な面で母校に役立ちたいと思ってます。

古井 文京の同窓会は歴史もあり、社会で活躍されている方も沢山いらっしゃいます。これらの方の経験を生徒達に伝え、先ほどの「課題発見」に繋げるなどできればと思えます。

— 昨年の紫雲祭でも地域の歴史探訪を行いました。

古井 文化部活動の振興の一環として地域の歴史研究会や英語サークルなどが生徒と同窓会でできればありがたいですね。文京は今、色々挑戦しながら脱皮の季節を迎えているところです。同窓会とも色々連携しながらご支援いただければありがたいです。(六月十日校長室で。聞き手、飯 紘矢)

古井純士 昭和二二年香川県生まれ。昭和四六年早稲田大学教育学部卒。都立工芸高、都立桜町高、都立羽田高定時制教頭、都立大泉北高(現大泉桜高)・都立北多摩高校長。昨年から文京高校校長。

あの頃の文京、あの先生に聞く①

九八歳、文京での生活が幸福な人生の源

田崎 幾太郎 先生

(8期学年主任 昭和十八年・四十七年・国語 九八歳)

—先生は第二次大戦中の昭和十八年に赴任されましたか。

田崎 そうです。戦争中は渋谷区鉢山の東京府立第一商業学校に勤務していました。それが戦争が段々激しくなり、自宅の大塚から渋谷までの通勤が困難になってきました。昭和十八年四月、新設間もない当時の東京市立第三中学校、現在の文京高校に転勤になったのです。三五歳の時です。それ以来昭和四十七年三月に停年で退任するまで二十九年間文京一筋で国語を教えていたのです。

二九年間 文京で教壇に立つ

—二十九年間といいますが、さまざまなお出来事があったかと思いますが、在職中で一番記憶に残っていることはなんですか。

田崎 そうですね。終戦前後の事でしょうか。昭和二〇年四月の戦火による校舎の焼失、同僚の先生方

の戦地への応召、生徒の勤労動員、戦後の混乱期からの復興、そして新しい教育制度への取り組みなど、本当に今考えると想像を絶する幾多の苦勞がありました。それだけに文京高校には感慨無量のものがあります。

—当時の印象深いことは、なんですか。

田崎 奥田校長ですね。奥田校長は文京設立に尽力され、昭和二二年から三代目の校長を十一年勤められました。が、教員にも生徒にも「心優しい教育」が基本でした。私の担任の学級の生徒が事件を起こしました。が、その生徒を建前で処分せず、本人を諭し内密に処置したことがありました。それは奥田校長の人情深い人柄によるものと言えます。

私も商業高校卒業で検定で教師になったのですが、東大卒の先生と同等に扱ってくれました。

—当時の先生方は如何でしたか。

田崎 国語科主任の坂本先生坂本博司先生。昭和五年八月逝去は国語科の先生をよく纏められて、研究など心をそろえて行動してました。

また、奈良・飛鳥、出雲・鳥取始め、北海道・東北から四国・九州まで全国の名所・旧跡を回り、研究をかねて全員一緒に旅行しましたね。

—昭和十八年ごろの生徒の印象は如何でしたか。

田崎 赴任したころの生徒は、戦時下と言うこともあり、さまざまでした。鉄拳をくわえたり、怒鳴ったりしたものです。そんな生徒も、毎年正月になると、そろって尋ねてきてくれます。もう欠かさず五三年も続いているグループもあるんです。このグループとは、今では教師と生徒という関係と言うより、親子関係のようなもので、富士山や武甲山などにも旅行しました。

長寿の秘訣は、先ず歩くこと

—先生は九八歳と長寿ですが、その秘訣はなんですか。

田崎 それは歩くことですね。戦時中は四〇〜五〇kmの行軍訓練がありました。そのせいではないですが、山登りもしますし、西果鴨の自宅から池袋や巣鴨までは、いつも歩いていました。

もう一つは食事ですね。幸い女房

が私の体を考えて、長い間健康に良い食事を作ってくれています。このことは、本当に感謝しているんです。アルコールは梅酒や果実酒などを少々ですが、タバコは吸いません。それも長寿の秘訣の一つでしょう。まだまだ元気なので、あと二、三年は健康でいれる自信があります。

—病気はないですか。

田崎 それも文京の教師だったことによる大きいのです。私の体を卒業生が見てくれています。私の主治医は四期生の静谷晴夫さん(現同窓会名誉会長)です。また歯は4期の静谷栄夫さんが三〇年以上前に上歯の義歯を作ってくれたが、今も使っています。若いころは非弱で病弱でしたが、ここまで元気でいられるのは、教え子によるところで、それも文京の教師であったお陰だと思つてます。

—同窓会の榎本会長とは、現在も交流があるのでしょうか。

田崎 榎本君のいた4期生は終戦後の昭和二一年から旧制中学から数えて六年間共に過ごしたので、特に印象深いですね。今も年に数回仲間尋ねてきてくれます。

—私たち8期生の印象は如何でしたか。

田崎 8期生は昭和二八年の入学だね。あの年は、校舎の新築工事が終了し、新しい校舎になった年でした。

8 期生の文京軌跡

昭和28年 (1953年)

新校舎落成、モデルスクールに憧れ受験した生徒も多く競争率3.3倍。これはその年の都立高校の最高。艱難突破の8期生でした。遠足は春は水郷。雨でした。秋は伊豆達磨山。戸田から沼津への船で夕日を見たので帰宅は遅かった。落成記念式典にあわせた文京祭。展示部門の内容が充実していた●担任の先生 A組：後藤、B組：横山、C組：越川、D組：中屋、E組：金指、F組：橘の各先生●甲子園への道：1回戦 1-9早実

世の中の主な出来事

NHKテレビ放送開始●吉田茂首相のバカヤロ一解散●中国から第一次引揚船が舞鶴に入港●奄美群島が本土復帰●朝鮮戦争休戦成立●ボストンマラソンで山田敬蔵が優勝●シネマスコープ第一号「聖衣」が公開●ミスユニバースで伊東絹子が3位●流行語トニーおこんばんは…●プロ野球：巨人4-2南海

昭和29年 (1954年)

春の遠足は、夜竹芝橋橋出航の船で伊豆大島へ。船からの夜の星空の素晴らしさに感動した。秋のルーブル展の見学も忘れ得ぬことです。三月には奈良、京都の修学旅行。車中泊を含め4泊5日。夜東京を発って、翌日昼に奈良着。雨でした。雨に濡れた土の色が関東と違うのにも歴史の重みを感じた。観光バスのガイドさんが花形の時代●担任の先生 A組：渡井、B組：橘、C組：越川、D組：金指、E組：後藤、F組：横山の各先生●甲子園への道：2回戦3-9都立国立

世の中の主な出来事

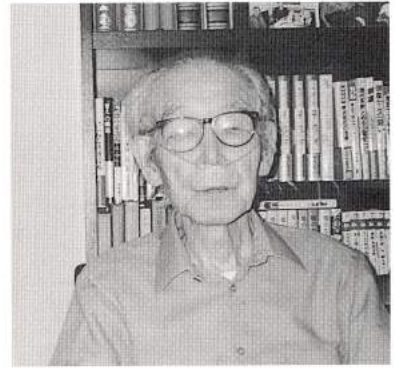
造船監獄で法務大臣が指揮権発動●吉田内閣総辞職。鳩山内閣成立●初の国際線、日本航空機の東京・サンフランシスコ線開設●第五福竜丸、ビキニ環礁で「死の灰」●青函連絡船「洞爺丸」沈没。死者約千人●プロレス、シャープ兄弟と力道山組が初試合●連発式パチンコが禁止●ヘップバーン「ローマの休日」が大ヒット●流行歌「岸壁の母」「高原列車は行く」●映画「ゴジラ」第1作●プロ野球：中日4-3西鉄。

昭和30年 (1955年)

運動会、なかなか倒れなかった棒倒しの熱戦。体育の後藤先生に褒められました。秋の遠足はクラス別。行かないクラスもありました。B組は昇仙峡へ。帰りの貸切状態の列車の中で、田崎先生のかくし芸が飛び出した。男子はほとんどが大学進学。女子の進学は少なく、多くが就職。銀行、大手商社、保険会社と大企業で就いた●担任の先生 A組：橘、B組：越川、C組：横山、D組：金指、E組：渡井、F組：後藤の各先生●甲子園への道：1回戦0-1国立

世の中の主な出来事

TBS (ラジオ東京テレビ) 開局●フルシャフ条約機構結成。冷戦化進む●砂川基地闘争●アメリカのデイズニールランド開園●第1回原子爆禁止世界大会●東京通信工業 (現ソニー) 国産初のトランジスタラジオ発売●日本社会党、自由民主党結成。55年体制●森永ヒ素ミルク事件●石原慎太郎「太陽の季節」●流行語「兵隊の位で言う」と「3種の神器」(電気冷蔵庫、電気洗濯機、テレビ)



ご自宅の書斎で、田崎先生。

図書館の新館もPTAの協力で完成し、新校舎落成記念式典も挙行され、新しい文京がスタートした年でもあったと記憶しています。私はその当時三年間学年主任をし手いた関係で、個々のクラスを担当しませんでした。そのため残念ながら全体的なことしか現在では記憶にないですね。

—ここに写真がありますが、私た

ちが三年生のとき秋のクラス別遠足で、先生はB組と一緒に昇仙峡に行きましたか？

田崎 この写真を見て、はつきりとそのときのことを思い出しましたよ。帰りの列車が貸しきり状態で、皆でゲームをしたり、歌を歌ったり賑やかに楽しく過ごしたのを覚えてます。そう言えば私が謡曲の一節を披露しましたね。

万葉集物語 を出版、8期有志が記念祝賀会を開いてくれた

—その外では、何か？

田崎 三十年ほど前に、今日お見えの小西さんから、「8期の有志で源氏物語の勉強をしたい。ついては、私に講師を」と言う話があり、引き受けました。「源氏の会」と言う名称で、小西さん、中島さん始め一〇人

ぐらいで月一回勉強会を始めました。その間に、京都へ源氏物語ゆかりの地を訪ねたりしました。一〇年ほど続きましたね。

—昭和四十七年に文京を退任された後は、何かなさっていたのですか？

田崎 文京を退任したのは六四歳のときですが、その後はボランティアで老人ホームの方に万葉集などの古文の講読をしていました。古文と言うと取っ付き難く馴染みがないと言うことで敬遠されがちですが、私の講読は判り易いと中々好評でした。そうする内に、古典に親しみの薄い一般の人たちに、平易で面白く読める万葉集の読み物を書いてみようと言う念願を持つようになりました。そして平成五年に「万葉集物語 (頸草書房) を出版しました。その年の暮れに先ほどの「源氏の会」のメン

バーが首頭を取って、8期生有志で、巢鴨駅の近くで出版記念祝賀会を開いてくれました。五十名ぐらい集まってくれましたが、今でも大変嬉しく思い出しますよ。

—文京同窓生へ何か一言を。

田崎 私は文京高校の教師をしたことで、長い人生を幸福に送ることができました。それだけに文京高校には、本当に感慨深いものがあります。文京高校と同窓生の発展を祈って止みません。

(九八歳とは思えないお元氣な、確りした声で色々なお話を聞かせていただきました。今でも田崎先生を慕って訪れる同窓生は多いと伺います。先生の誠実で温厚なお人柄を物語るものだと思います。六月三日、西巢鴨の田崎先生のご自宅で。8期B 鈴木秀男、小西早苗、中島絹子)

あの頃の文京、あの先生に聞く②

いつも生徒の目線で向きあう

杉谷 治行 先生

(33期担任 昭和四四年〜五六年 数学、七一歳)

—先生の教員生活の中で文京高校はどのような時期にあたるのでしょうか？

杉谷 東京理科大を卒業してから病院付属のガン研究所に一年、私立精華学園に五年、通信教育の学校に五年(会社訪問して社員教育という仕事)、三四歳で初めて都立校の教師となつて文京高校に十二年間在籍し、皆さんの卒業と共に一九八一年に戸山高へ移りそこで定年を迎えました。その後は竹早高の嘱託教員を五年、現在も私立十文字学園で講師をしています。文京は新規採用で入ったから、僕にとつては教員人生の原点という位置付けです。

—教員という職業を選択された理由は？

杉谷 僕が大学を卒業する頃は、まだコンピュータなどない時代で数学科の進路は研究職か教師、或いは生命保険会社の計算係くらいかな。

自分では教師は向いているとは思わなかったし、今でもそう思っているが他に選択肢がなかった。もし自由に職種を選べる現在みたいな時代なら、人に何かを教えると言う仕事でなく物を動かす商社のような仕事に向かつていたでしょうね。

好きな先生アンケートは惜しい！
一票差の二位

—先生は向いていないとおっしゃいますが、私たちが紫雲祭で在校生の意識調査をした時、杉谷先生は「好きな先生」の第二位でした(一位の数学・佐久間先生とは一票差！)。

杉谷 人気があるとは実感ないなあ。僕はいいかげんな教師だったし先生らしくない先生だと自覚もあり同僚からもそう思われていたよ。文京では授業以外に教務部(学習関係)、総務部(P.T.A・予算・広報)と生徒部(クラブ・生徒会)の三つの係があ

り、僕はずっと生徒部に所属していたので生徒との関わりが多かった。生徒にとつては身近な先生だったかも。

杉谷先生の仲人で四組が誕生

—先生らしくない先生というのは生徒にとつて最高の褒め言葉なんですよ！ それに我がクラスでは先生のお仲人で四人も結婚してますから、先生の人気は周知の事実です！

今思い出しても杉谷先生はいつも私たちの近くにいて下さったと思います。気持ちが近かったと実感します。

杉谷 文京には生徒に近い先生が多かった。それに文京の先生達は仲が良かったね。

何か問題が生じても先生同士で助け合い、補い合っていて、良い関係だった。殆どの先生が常に、学校の主役は生徒であるという気持ちでいたと思う。文京では楽しかったから、ずっと文京に勤めたかったけれど、戸山に異動になった。

—特に親しい先生はどなたですか？ その先生方との現在のお付き合いはいかがでしょうか？

杉谷 文京に来た時からお世話になっていて今も親しいのは物理の太田三郎先生。同じ数学科の稲留先生とも仲が良かった。僕はやらなんだけど、お二人は囲碁仲間です。今でも三人で一緒に飲みに行ったりし

ていますよ。

—稲留先生も「好きな先生」の上位に入っているじゃないですか。太田先生は分かりやすい授業と温かいお人柄で、やはり人気のある先生でした。文京では授業を分かりやすく、面白く教えて下さる人間味のある先生が多かったです。ところでクラブ活動の顧問もされましたね？

バドミントン部と音楽部を指導

杉谷 長く顧問をしたのはバドミントンと音楽部。バドミントンは専門書を読んで研究し、指導もした。文京のバドミントンは結構強くて都のBブロック三、四位だった。僕の指導が良かったからだね(笑)。広い校庭がある文京は、活発なクラブ活動を期待していた男子生徒に人気が高かったようだ。

音楽部は合宿に同行したら、部員数が少ないので歌う人数を確保するために先生がピアノ弾いてという事になって、弾けないピアノを弾いて指導する事になってしまった(苦笑)。あの頃は卒業生の作曲家・松下功君がよく来てくれて、熱心に指導してくれた。

—文京生の印象は？

杉谷 下町と山の手がバランス良く融合していて、人懐っこくざっくばらんだという事。これは以前の学

33期生の文京軌跡

昭和53年 (1978年)

4月：入学式(森章校長) ●担任の先生 A組：鈴木、B組：杉谷、C組：藤倉、D組：石川、E組：新井、F組：広見、G組：濁川、H組：小野、I組：相沢の各先生 ●大島合宿・満天の星 ●7月：甲子園への道：5回戦2-16修徳 ●10月：紫雲祭「わが青春 文京」参加72団体。デイスコ、イントロクイズ、プロポーズ大作戦、お化け屋敷など ●体育祭「燃えつきてカスになるんだ! PART2」 ●11月：生徒総会「生活委員会をつくる件」。反対多数で否決。 ●地学木村治郎先生授業で、生徒机に正座・裸足で校庭一周。

世の中の主な出来事

福田首相、ボンサミット出席、黒字減らし約束 ●成田新国際空港完成 ●東京教育大学閉校式 ●円高、ドル安。1ドル=175.50円記録 ●マイカー2000万台突破 ●江川「空白の1日」で巨人と契約 ●サラ金地獄、テレビゲーム、カラオケ、竹の子族 ●流行語「不確実性の時代」「落ちこぼれ」「あんたが主役」 ●流行歌「君の瞳は1万ポルト」「UFO」 ●映画「野性の証明」「未知との遭遇」「スターウォーズ」

昭和54年 (1979年)

修学旅行(山陰・山陽)で救急車出動 ●担任の先生 A組：相沢、B組：小野、C組：鈴木、D組：濁川、E組：杉谷、F組：新井、G組：石川、H組：広見、I組：藤倉 ●7月：甲子園への道：3回戦1-4都立南葛飾 ●10月：紫雲祭「飛べ文京! 明日に向かって…」 地歴部「平安朝の生活」、フィッシングカップル五対五、縁日、バザーなど ●10月：体育祭。応援合戦。集団演技、アベック競争、級団対抗リレー等17競技。

世の中の主な出来事

大平首相、東京サミット開催 ●アメリカ中国国交樹立 ●第2次石油危機開始 ●第1回国公立大学共通一次試験実施 ●ソニー、ウォークマン発売 ●サッチャー、英国首相に ●スリマール島原発事故 ●ソ連アフガン侵攻 ●65才以上の老人、1千万人突破 ●インベーダーゲーム大ブーム ●流行語「オジン、オパン、ギャル」「天中殺」 ●流行歌「YOUNGMAN」「閃白宣言」 ●映画「銀河鉄道999」「子育てごっこ」 ●漫画「ドラえもん」 ●広島東洋カープ日本一。

昭和55年 (1980年)

4月：入学式(森章校長) ●担任の先生 A組：稲留先生、他クラスは2年と同一 ●各クラス個別の遠足A組後楽園H組葉山等 ●甲子園への道1回戦2-3都立葛飾商 ●10月：体育祭H組優勝「イノキホンパイエ」 ●11月：紫雲祭、校庭でキャンプファイア・カラオケ教室・ロク研、ブランクサバス、チートリック演奏 ●自治会会長稲垣三世、自治会副会長田中裕幸 ●風呂研夜間東京タワー徒歩ツアー ●卒業式後のお別れ会、□サ会館。終了時會館前道路上に多数の文京生寝転がる。

世の中の主な出来事

ポールマッカートニー来日するも大麻所持で、コンサート全て中止 ●落語家・林家三平死去 ●歌手山口百恵引退・三浦友和と結婚 ●大平首相急死 ●ジョンレノンNY自宅前で射殺 ●モスクワ五輪ボイコット ●流行語「みんなて渡ればこわくない」 ●流行歌「ダンシングオールナイト」「ランナウェイ」「贈る言葉」「ウィーアーザワールド」「パワーオブラブ」「ライクアパージ」 ●映画「地獄の黙示録」「SW・ESB」



ご自宅で、杉谷先生。

区割制度の中で、文京が属していた九二群は二学区と四学区の二つの学区から広い範囲で生徒が集まった事によるのかも知れない。
—現在ほどのような毎日を送っていらつしやるのでしょうか？
杉谷 本当は今年の三月で講師職を辞するつもりでございましたが、年度末になって学校の都合により、引き続き十文字学園で週に三日程教え

る事になりました。仕事をしている娘の代わりに孫の幼稚園のお迎えにも行っています。孫は男の子なので活発に動き回るから相手をするのが大変です。

修学旅行のあの夜、もうちょっと気を付けてくれれば？

—最後に、恐る恐るお聞きするのですが、二年の修学旅行で飲酒が発覚し私たちのクラスから謹慎処分の生徒が多数出てしまいました。覚えていらつしやいますか？ 先生はいつも穏やかで、声を荒らげたり怒ったりしたところは一度も見ることがありません。あの時も、しようがないなあという感じでしたが……。杉谷 あの時はずすがに参ったなあ(笑)。教室に行ったらガラーンとして、半分以上が謹慎だからね。

見つかった人以外にも告白した子がいたしね。もうちょっと(見つからないように) 気をつけてくれればいいの、と思ったよ(笑)。

—男子だけでなく、実際は私を含め女子もほぼ全員が飲酒したんです。見つかった人だけ処分を受けるのは不公平だから残りの女子も申し出るつもりでしたら、謹慎が決まった級友が「これ以上処分者が出たら杉谷先生が窮地に追い込まれるからやめて。その気持ちだけで充分だから」と止められました。あの制止の間かずに私たちが残らず告白していたら、どうだったでしょうか？

杉谷 えー。そうだったの。(クビが)危なかったかもね。高校生というのは、力で押さえ込もうとしても反発するだけ。僕たちが高校の時もそうだったし、ほどほどに発散させ

ないとね。そんな君たちも、もう中堅の働き手だね。頑張って下さいね。

インタビュウ中、杉谷先生は「僕はいいかげんだったから」を連発されました。それって、先生の許容範囲があまりに広い、と云うことなのです。あれもこれも許して頂いて、私たちは伸び伸びと高校生活を謳歌しました。そして今、私たちは二五年前の杉谷先生の年齢になろうとしています。先生のように相手の目線で物事を見つめ、先生のような心の広さで何事も受け止めて次なる一歩へ進みたいと思つていますが、これがなかなか難しい。でも少しずつ先生に近づきたいと思つています。先生いつまでもお元気で、私たちの良いお手本でいらして下さい。(六月九日33期E中島恵子)

あの頃の文京、あの先生に聞く③

個性的な48期生、成長が楽しみ

小泉 淑子 先生

(48期担任 平成五年〜平成十五年・国語)

—先生はどんな高校生だったのですか。

小泉 ごく普通のまじめな高校生でした。都立忍岡高なんです。今は違う形の高校になったみたいですが。部活動も社会部という堅いクラブに入っていました。主にやっていることは、地歴的なことでした。文化祭とかは忙しくしてましたね。丁度その頃は学生運動が盛んな時で歴史というよりは、政治的な発言をする生徒たちが入ってきて、大変でした。学校全体も高校紛争に巻き込まれて、三年の時には、一週間くらい授業なしで、校庭で生徒集会をやっていました。だから、思い出深いですね。

高校時代は社会部で活動

社会部は三宅島に行つて、その歴史だとか風俗だとか、調べましたね。三宅島農協とか、役場とかに行つて、話を聞いたたり、海で遊んだり、

楽しかった。クラブには三年間所属していたのですが、その学園紛争のせいで、後の活動はあまりぱつとしませんでした。

特に三年の時は、活動は本当にお堅いクラブで、今では考えられないですが、文化祭では模造紙に成果を書いてひたすら発表です。確かテーマは「社会保障」でした。お客さんに説明するんですけどね。

—大学時代はどんな生活を送ったのですか。

小泉 大学時代はあまり打ち込んでなかったですね。大学生になったという開放感もあったんですけどね。もちろん授業は出るんですけども。授業が十あれば十授業に行くというのではなくて、八か九ぐらいで、よく休んで遊びに行ったりしました。まあ遊びに行くといつても美術館に行ったりとかそういうことなんです。

あまり体調がよくなかったのでよく休んだりしていました。友達が多かったのも、楽しい学園生活でした。でもサークルとかには入らなかつたですね。

大学では萩原朔太郎を専攻

学部は教育学部で、国語国文学科でした。国語はもともと嫌いではなかつたんです。私は萩原朔太郎が専攻なんですけれど、高校の時に教科書に載っている詩、「竹」とか「青猫」を読んだんです。読んでびっくりして、こんな詩があるんだと思つて、国文にしようと思いました。

—教員になろうと思つたのはなぜですか。

小泉 教員は小さい頃から思っていたんですよ。人に教えるということが好きで、小学生の頃とか、国語に限らず同級生に、ちよつとわからないところを教えたりしますよね。そんなことが好きで、それで教員になろうと思つていたんです。でも国語とはとくに思つていませんでした。大学に入ったときも絶対に教員になろうと強い意志があつたわけではないうんですよ。

私が卒業する頃は石油ショックがあつて、私たち女子学生の就職先はほとんどなくなつたんですよ。大学の求人によつても女子の求人はゼロで

した。公務員しかなかつたんですよ。一般企業に入つていたらと思うと、やはり教員がよかつたかなと思つていきます。

生活指導で教職の大変さを知る

—教職のスタートはどちらだったのですか。

小泉 江北高の定時制でした。一クラス三十人くらいいて、一学年四クラスもあつて本当に大きな定時制でした。いやあ教職は大変だと思つていました。生活面の指導が多くて授業をしているというよりも生徒指導をしているという印象が強かつたですね。

江北の後は日本橋高、そして青井高と異動しました。今度は全日制でしたが、どこの学校も、生徒指導の大変さは変わりませんでした。自宅との関係ですつと五学区を異動してました。とくに青井高は元気のいい生徒が多かつたですね。体育祭の応援が加熱して、暴走を止めるのが大変でした。近くの荒川土手で練習もしてました。それだけ勝ち負けに夢中だったんですね。授業だけでなく放課後の指導も大変でした。

だから、文京高校で最初にびっくりしたのは、授業が終わつた後の指導がないことですね。

48期生の文京軌跡

平成5年(1993年)

●学校5日制の準備段階として第2土曜日週休となる ●制服:リニュアル ●新一年生の応募倍率 男子1.88倍(都立平均倍率1.38倍) 女子2.03倍(都立平均倍率1.35倍) ●国際理解教育推進校に指定される(3年間) ●4月9日:入学式(一学級減少) ●担任の先生 A組:滝口、B組:石田、C組:須藤、D組:小泉、E組:鈴木、F組:村岡、G組:近藤、H組:白石 ●5月:遠足(府中郷土の森) ●5~6月:スポーツ大会 ●9月:体育祭 ●10月:文化祭 テーマ「びろびろで行こう'93」 ●1月:スポーツ大会、駅伝大会(構内) ●2月:芸術鑑賞教室「学校」

世の中の主な出来事

ビル・クリントン米国42代大統領 ●Jリーグが開幕 ●皇太子殿下と雅子さん結婚 ●東京サミット開幕 ●55年体制崩壊、細川連立内閣発足 ●ドーハの悲劇 ●田中角栄元首相死去 ●「ネルトントンツアー」流行 ●流行語「反省だけなら猿でもできる」 ●映画「紅の豚」「美女と野獣」 ●レコード大賞「北の大地」「愛は勝つ」 ●日本シリーズはヤクルトが15年ぶり日本一

平成6年(1994年)

●新教育課程実施 ●標準服着用開始 ●4月:担任の先生 A組:石田、B組:須藤、C組:近藤、D組:白石、E組:小泉、F組:村岡、G組:鈴木、H組:滝口 ●5月:遠足(鎌倉) ●6月:体育祭 ●9月:文化祭 テーマ「若さをぶちまけよう」 ●10月:修学旅行:沖縄 ●1月:スポーツ大会(2年女子創作ダンス発表会) ●2月:駅伝大会、芸術鑑賞教室「シンドラーのリスト」

世の中の主な出来事

●リレハンメル冬季五輪でノルディック複合団体が2連覇 ●細川首相辞任し羽田内閣発足。2カ月後に辞任。村山連立内閣スタート ●F1アイルトン・セナ事故死 ●松本サリン事件発生 ●サッカーW杯ブラジルが優勝 ●関西国際空港開業 ●大江健三郎、ノーベル文学賞受賞 ●第65代横綱貴乃花誕生 ●長嶋巨人次の日本一 ●Jリーグ、ヴェルディ川崎が初代王座 ●流行語「同情するなら金をくれ」 ●映画「スピード」 ●レコード大賞「無言坂」

平成7年(1995年)

●平成7年度入学者選抜で初めての推薦入試(31名) ●第2学年人文外国語類型と自然類型の授業を開始 ●担任の先生 2年次と同じ ●5月:遠足(マザー牧場、相模湖、横浜) ●5月:公開講座始まる「楽しいソフトテニス」年10回 ●6月:体育祭 ●9月:文化祭 テーマ「よっしゃー'95」 ●1~2月:スポーツ大会 ●2月:駅伝大会、創作ダンス発表会、芸術鑑賞教室「アポロ13号」

世の中の主な出来事

阪神大地震。5000人を超える死者・行方不明者 ●オウム真理教による地下鉄サリン事件。死者12人。麻原彰晃こと松本智津夫殺人他で逮捕 ●東京為替市場円相場で1ドル=79円記録 ●ウィンドウズ95発売 ●野茂英雄投手がL.A.ドジャースに入団 ●ベストセラー『脳内革命』 ●流行語:無党派、がんばろう K O B E ●野球:ヤクルト日本一



高島高で小泉先生。

担任した生徒の誕生日に手紙を

—文京高校では何回担任を持たれたのですか。

小泉 二回ですね。この時(48期)が最初ですね。着任してすぐにそのまま担任です。この学年は双子の生

徒が3組いまして、私はこの学年のクラス分けなど準備段階ではあまりかかわらなかつたので、知らなかつたんです。だから、授業が始まるとこのクラスでは授業をしたはずなのに、なんで、この生徒はまたここに

いるんだらうと思いましたがね。その子たちが三組なので、三年間とまどいましたね。いついつても同じ子がいるなという気がして。学年全体もクラスも活発でしたね。文化祭の時もすごく頑張っていましたね。小林君だったかな、汗だくになって、喫茶店の準備をしていましたね。卒業して十年たったので、もう二七、八歳になるんですかね。卒業の時、きれいな大きな花束をくれましたね。あの時は感動しました。私に苦労をかけたかと思ってくれたんですかね。だから私もお礼の気持ち

もあつたんですけれど、卒業した翌

文京で大変いい時を過ごす

—それでは近況をお願いします。

小泉 今は、高島高で三年の担任をしています。高島高も来てすぐに担任を持ちました。三年目で三年の担任です。この夏休みは調査書と指導要録書きですね。今のクラスも元

気なクラスで、文化祭の出し物でソーラン節をするのですが、夏休みもそのための練習をクラスでやったり、生徒も個人的に、赤塚公園で早朝練習もするとかいってましたね。体調が余り良くないので、これから進路など忙しくなるので気をつけたいと思っています。

文京は随分変わったと聞いていますが、生徒は真面目で地道に努力する子が多いと思うんですね。そういう意味では余り変わってないだろうから、これからも頑張りたいと思います。文京にいたときは、生徒が優しいので、体調の悪い時も、助けられて仕事ができたと感じています。私にとっては教員生活の中では大変いい時間として印象に残っています。(七月二四日、28期A湯沢一夫)

10月15日(日)は同窓生の集い

招待学年、恩師と8期生の近況

【A組】橋高信先生(倫理) 先生

は大学卒業と同時に昭和十八年九月に市立三中に赴任され、翌年に2期生の担任になったが、兵役となった。二〇年九月に復員し、職場に戻ったが、校舎は焼失し教室もなかった。それから文京の復興に尽くされ、8期生は新校舎が完成の時に迎えた生徒たちだったので印象深い思い出があるとのこと。昭和四二年まで文京に二三年間在職し、その後桜町高、杉並高、千歳丘高、武蔵丘高で教壇に立ち定年を迎えた。数年間目黒の教育研究所で先生方の教育相談の仕事をし、その後国士館短大で倫理・哲学を教え、八一才で教職の仕事を辞められた。現在は豊島区西池袋の自宅で読書や旅行などを楽しみながら「同窓生の集い」には出席し、五十年ぶりに教え子たちの対面を楽しみ

にしている。

◆クラスメート 卒業以来一度も

クラス会を開いてないので詳しい消息がつかめないが、現在も活躍している陶芸家の高内秀剛君、元東京藝術大学教授で画家の中林忠良君、帝京大学教授の高野達哉君などがいる。数名の女子は毎年B組のクラス会に参加しているようだ。

【B組】越川義夫先生(英語) 六

月に越川先生の奥様から手紙をいただきました。先生は今病氣療養中とのこと。

◆クラスメート クラス会は六ク

ラスの中で一番数多く行っています。二年生の時一緒だった仲間にも声をかけています。参加者は多いときは三十人を超えましたが、年々少なくなり、今年は十六人。残念です。ここ数年は、白山の千石会館で五月中旬と固定しています。来年は五月末

か六月始めを考えています。荒井賢

二君は早稲田大学卒業後日本IBMに入社。日本におけるシステムエンジニアの先駆者としてコンピュータ業界をリードし、IT立国日本の礎作り多大な貢献をした。勇退後は早大の山岳と文学のクラブで後進の指導を担いつつ、終生山男を貫いた。平成十七年六月十五日逝去。有馬正

治君は慶応義塾大学卒業後、郷里の下関の造船会社に入社。世界を股に

かけて活躍し副社長に昇進。過労が祟ってか、志半ば還暦前の平成九年四月一日に殉職。荒井、有馬、宮田は中学、高校が一緒に親友だった。

【C組】横山正明先生(数学) 見

事な禿頭にロイドメガネ、試験監視がてらの軽やかダンスステップ、数学教師というお堅いイメージとは対極の懐深く教え子への愛情深い恩師でした。平成三年八月二十日逝去。ご冥福をお祈り致します。

◆クラスメート 鎌田は現役で行

政書士をやっています。神戸は千葉大、日産自、米国日産、三人娘・米国製、ロスに居つく。小林は農工大



50年ぶりの大銀杏の前で

卒後繊維加工一筋に四四年、産地尾州から故郷なる都に戻った。駒場は教育大から十文字・桜町・江北・両国・攻玉社各高の地理教師。今、酒と煙草に埋没。塩田は母校で学んだ李白の「早に白帝城を発す」等を懐かしみつつ、遠地で吟詠趣味の日々。隅山は「酒もやめ、煙草もやめて百まで生きたバカが居る」座右の銘にしたい。清野は波瀾万丈。中東商戦只中の十五年含め、よき五十年だったと、今思う。東郷は全国転動後仙台を安住の地とす。卒後五十年母校訪問大銀杏に青春回顧。内藤は防衛大学校を卒業後陸上幹部自衛官として各地で勤務した。長澤は東京オリ

ンピックの初の衛星中継以来通信に関わった。西田は五十年前へ一足飛び、それは青春の三年間、自由な雰囲気の中で精一杯生き

た。そして今がある。灰谷は五十年前、当時

都立高校のモデル校舎といわれた新築の校舎に入居した一年生でした。

藤岡は、回想する。あの多感な時期にもっと好きな音楽や、絵画を勉強したかった。前田は、大学四年、テレビの世界三八年、プロサッカー界四年、そして今。ああ！ 楽しき哉五十年。町田は来年齢七十。もし祝会あれば扱き(古希)下ろされぬように今から用心、用心。松浦の想い「教室の外。手すりを両手でにぎり船乗り目指した関さんいずこー」

◆氏名のみ記載 沖野、小田、山下(式場)、佐藤。

◆物故者 昭和四一年吉井照真が胃癌で早世。その後、澤田久、山本隆二、江口胤久、小喜農一郎、渡辺鏡三の訃報を受ける。「冥福をお祈り致します。

消息不明者」存知の方、是非消息を」連絡下さい。(長澤淳宏)

【D組】金指 昇先生(物理) 文京には昭和三八年まで十三年在籍し、その後北園高で二十年務め定年前に退職。「退職後は自由の身で、スキーや溪流釣りで日本中を回った。岩魚釣りは今でもやっついて、特に東北六県の釣り場はほとんど制覇したよ。一日中車で走り回っている姿は、八三歳の老人には見えないだろう。医者にも一度も掛かったことは無い。女房が死んでからは、海

外に年四〜五回足を延ばし、合計すると百回以上は出かけている。最近はいエメン、カザフスタンなど人のあまり行かないところを尋ねている。つい先日はパミール高原に行ってきたが標高七千メートル級のムスタグ・アタ山や氷河に行き、タクリマカン砂漠に触れカルチャーショックがまだ残っている。日本にいるときは5期B組の建築家村口(昌之)やバイオの宮村(佳伸)達と銀座で良く会ったりしている。8期のD組では菅原(章)、首藤(哲生)、大熊(恒靖)は山岳部部長だったので今でも音信はある。生涯放浪の身なのでなんとも言えないが、日程が合えば「集い」に行つて昔の生徒に会つてみたいと思う」とのこと。再会を楽しみにされていた。

【E組】渡井栄一郎先生(化学) 現在、九三歳の先生は、昭和五二年六二歳まで文京に在職し、その後歯科衛生士の専門学校や近くの私立高校で八五歳まで教鞭を取られていた。七月に十年ぶりに先生をお尋ねしたが、我々の時代と在校時代と変わらぬ、想像以上にお若くお元気でした。ペランダのある、生徒二人に一個つづつロッカーがあり、都立高では初めてのモデルスクール校舎であったことなど、当時のことに花が咲きました。十月十五日の「同窓生の集い」

へのご出席をお願いしました。

◆クラスメート 私たちのクラスはこの十五年〜二十年の間に四、五回クラス会を開いていますが、何か女性の出席が極端に少なく非常に残念です。これまでは「両親の介護等での理由での欠席が多く、これも時代の流れで、致し方ないと思いますが、今年と同窓生の集いを契機に次回からは一人でも多くの出席を期待して下さる。(井上力、岩崎光雄)。

【F組】後藤守生先生(体育) 体育を専攻された先生は、人柄はオープンでやさしく、生徒の相談にも親身になって乗ってくださいました。残念なことに平成十六年八月三十日鬼籍に入られました。

◆クラスメート 男子十七名、女子三五名合計五二名からなる男女共学クラスでした。昭和二八年四月入学時、あの頃は珍しい鉄筋コンクリート建物で、外見は大変モダンでした。文部省指定のモデルスクール。

特に女子生徒に人気があったようです。女子入学倍率は三倍を超えていたと当時を記憶する女性OGは語っています。クラスの雰囲気は才気煥発そのもの、おまけに和気藹々としておりました。卒業後の進路は多岐に渡つておりました。各人がそれぞれ将来の志望に敵うと思われるコースを選択したのです。就職した人、専門学校あるいは大学に進学した生徒など。就職先は東洋キャリア、三越、イーザイ、都市銀行、信用金庫、大手化粧品会社など一流会社が多かったです。進学先と言えれば明治大学、中央大学、早稲田大学、慶応義塾大学、東京外語大学等など。そして隆盛を極める「同窓生の集い」を迎えるF組クラスメイトの今は、歳を重ねて古希を目前にしており、当然のこととして職業生活からも離れ、主婦業からも開放されて、それぞれ自適の生活をエンジョイしております。

招待学年

33期生の恩師の近況

【A組】稲留土洲先生 平成五年に定年されるまで、二六年間文京で教えられていらつしやいました。定

年後は、悠々自適の生活。先生のお言葉で「Everyday's Sunday」とのことです。御趣味の囲碁は、今でも

文京の先生方（国語の太田敏夫先生など五人くらい）と定期的に集まってきています。定年後、一度も文京に足を踏み入れていないのは、昔のことを思い出したら恥ずかしくなるでしょうとのことですが、でも、今回はいらつしゃってくださいね。

【B組】小野良夫先生（平成九年八月九日逝去）物静かでいつも微笑んでいらつしゃった先生でした。缶入りピースを愛し、「だけんども」という口癖が印象的でした。

【C組】鈴木寛次先生（日本工業大学教授を経て、現在東京理科大学経営学部教授をされていらつしゃいます。専攻分野はヨーロッパ言語学／西ゲルマン語。多年にわたり、英語の祖先である北ドイツの方言と英語の関係を研究されています。

【D組】濁川富雄先生（文京を、生徒の卒業と同時に、清瀬高へ異動。その後上野高、砂川高へ勤務。現在は教育関係のお仕事をされていらつしゃいます。一年（G組）の担任をされた時の授業の最中、ジョーク連発だったことと、集合写真で背広にサンダルが、とても印象的でした。

【E組】杉谷治行先生「あの頃の文京、あの先生に聞く②」参照。

【F組】新井忠興先生（平成三年に文京から大山高へ異動。その後向丘高にて五年前に定年を迎えまし

た。現在埼玉大学の大学院（八木研究室）で学生をされています。研究テーマは芥川龍之介。バイクで通学中、車と衝突して半年入院。現在は、快方向にわかわれております。来年卒業のご予定です。

【G組】石川清先生（文京を生徒の卒業と同時に西高へ異動。その後定年まで勤務され、現在は読書三昧の日々を過ごされていらつしゃいます。

【H組】広見正剛先生「33期の合同クラス会（六本木にて百人以上の参加）が開催された昭和六二年までの十四年間文京にいらつしゃって、その後工芸高六年、北野高四年を経

招待学年 48期生の恩師の近況

【A組】石田豊先生（文京高校の後、両国高校で八年、墨田川高校で三年目です。最近では寄せる年波に勝てず、あちこちにガタが来て難儀をしております。定年まで何とか勤め上げたいものです。

【B組】須藤章先生「古希」トシ利、自然一杯の地に移転し、平穏な日々を健康に過ごしています。過去が懐

て田無高四年お勤めになり定年を迎えられました。現在は、財団法人日本体育施設協会にお勤めです。二年前に卒業後初のクラス会に出席いただき、お酒の飲めない先生は、御自慢のバイクをくゆらせて、六時間延々とお付き会いました。

【I組】藤倉好光先生（平成二年までの十二年間勤務後、上野忍岡高に十一年間、日比谷高に五年、そして今年から墨田川高に着任されております。日比谷高時代には大病を患い、二年間休職されましたが、現在は健康です。文京時代の、ゆとりの持てた頃が懐かしく思い出されます。

【C組】近藤俊浩先生（平成十二年に足立新田高に移動しました。学校改革の二年目で、卒業時の進路未定者が五割という学校でした。進路部に配属され、現在もそのまま進路部で進路実現に向けて取り組んでい

ます。かしく思い出されます。同窓会で、昔が再現されることを楽しみにしています。

【D組】白石正浩先生（平成十四年に高島高に異動。現在も在職中です。

【E組】小泉淑子先生「あの頃の文京、あの先生に聞く②」参照。

【F組】村岡恒武先生（平成十三年三月、文京を最後に定年退職。以後一年半嘱託を続けるも、平成十五年八月心筋梗塞で入院。生来の仕事嫌い、これ幸いと嘱託を辞す。以後、多摩六都科学館や地元の小学校でのボランティア活動などで、主に小学生を相手に遊んでいます。

【G組】鈴木康夫先生（文京を卒業してから八年が過ぎ、48期G組の生徒が生徒でなく社会人として活躍していると思うと何となく嬉しいような信じられない気持ちです。当時の様子が浮かんできます。私は昨年より八王子の片倉高で地学と柔道を生徒と一緒に楽しんでいます。

【H組】滝口則次先生（文京異動後葛飾野高に八年間、そして今年新宿山吹高に異動しました。無学年制の単位高というタイプの高校で初心に戻り勤務しています。文京にいた頃の予定ではもう直ぐ髪の毛が薄くなつてはすでしたが、白いものは見えますが未だ大丈夫です。元気です。

集れ同窓生！

9月23・24日

紫雲祭、同窓会ルームで展示

母校の紫雲祭が九月二三日(土、二四日(日))に開催されるが、在校生に「同窓会」をアピールするために、また同窓生にも母校を気軽に尋ね、同窓会を身近なものとして感じてもらえるように、昨年からの紫雲祭にも積極的に参加している。また、演劇・発表・展示の中で最優秀なクラスに「紫雲祭大賞」が贈られるが、



同窓会会場入口で



最優秀クラスと榎本会長

同窓会も体育祭同様にトロフィーを授与することにし、昨年は最優秀クラスに榎本会長が贈呈した。また今年から役員会に催事協賛部を新設し、母校支援に本腰を入れている。

今年、昨年のパート2として①「母校の歴史II」昭和二十年〜三十年頃の学制改革と学び舎の変遷 ②「母校周辺の地理・歴史」大塚駅か

ら折戸通り
新庚申塚ま
での旧跡と
都電の歴史

③ホームベ
ージの紹介
をおこなう
予定。すで

に「母校周
辺の地理・
歴史」は六月十日に見学会を開催し、
多くの参加者の下で準備の下調べを
行なった。

さらに、今年のビッグイベントは、
世界最高峰チヨモランマ(八八四八
m)に五月十七日に世界最高齢(七
十歳七ヶ月十三日)で登頂に成功し
た荒山孝郎さん(6期F)の写真と手
記の展示だ。世界最高峰からの眺め、
ベースキャンプの様子などが、迫力
ある写真パネルとなつて見れる。



校門も華やかに

ある写真パネルとなつて見れる。

在校生・OB交流会の講師を募集

学校では在学三年間で生徒一人一人の「生涯の課題」の発見をテーマにしています。そのため来年度から在校生との交流の場を設け、同窓生の諸兄諸姉の豊富な経験を在校生に伝え、キャリアアップランに役立ててもらうことを計画して



同窓会ルーム展示風景

会場は「二年D組」の教室、談話コーナーもあります。久々にクラスメイトを誘いあわせて、是非ご来場ください。展示時間は十時〜十八時。二四日は十五時半終了。(催事協賛部長20期H大野透)

います。同窓会もこの趣旨に賛同し、皆様のご協力をお願いする次第です。先ず、HPまたは手紙で氏名・テーマ等を登録していただき、学校側と相談し一時限程度の講師のお願いをすることを想定しています。詳しくはHPをご覧ください。皆様のご協力をお願いいたします。

応援バスで早く甲子園に行きたい

鼎談・野球部が結ぶ、8期・33期・48期

(8期F) 高木 巖

(33期D) 牧田 清美 (旧姓・安彦)

(48期B) 日下 直

— 同窓生が母校を思い出すのは、夏の全国高校野球の 때가一番多いと聞きます。今日は、今年の「同窓生の集い」招待年にあたる卒業五〇年目の8期（昭和三二年卒）、二五年目の33期（昭和五六年卒）、十年目の48期（平成八年卒）の野球部関係者にお集まりをいただき、「野球部

万歳」と言うことで、お話を伺いたいと思います。まず、8期の高木さんから、野球部入部の経緯を伺いましょう。

高木 私が文京に入学したのは、昭和二八年で、新校舎が完成し落成式があった年です。小学校の頃は三角ベース、中学は文京十中で、軟式をやった。全校あげてソフトボールが盛んで、中々野球の盛んな中学でした。野球部の一年先輩の根本

で文京は大変な人気校で、三〇人受験し合格したのは男子三名、女子一名だった。勿論直ぐ野球部に入部したよ。

まずはグラウンドの石拾いから。

— 牧田さんは野球部マネージャー希望で文京を目指したのですか。

牧田 私は北区の堀船中から受験したのですが、当時は学群制で九二群でした。合格発表があり文京に決まったのです。私たちの世代は「どうしても文京」ではありませんでした。中学でバレーボールをやっていたのでバレー部に入りましたが続かず、同じクラスの三井さん（現・門馬加代子、C）に誘われ、野球部マネージャーになりました。父が野球好きで、子供の頃から野球はテレビ観戦してましたので、抵抗はなかったですね。

— 48期の日下さんの頃は、文京の野球部というと、かなり都立では有名だったのではないですか。

日下 私も小学校、中学校（高島三中）で軟式野球をやりました。文京の野球部は知ってましたが、学力的に文京受験が安全だった（笑）。

私が入部した時は部員が四五名くらいでした。リトルリーグやシニアリーグ出身の仲間もいて、彼らと筋肉と言いか、体力面で大きく差があるのにビックリしました。

— 高木さんの頃から、もう文京野球部は盛んでしたか。

高木 当時学区内で硬式野球をやっていたのは文京と四商（第四商業）だけで、小石川は軟式。あとは無かった。監督は後藤守生先生。練習の前にまずグラウンドの石拾いでしたよ。学年で十人位で、部員は三〇人はいなかった。またセンターからライトにかけてはサツカー部（蹴球部）が使っていたので、もっぱら打撃練習ではレフトに打っていた。球拾いは近所の小学生がやってくれて、そのお返しに夏休みに自宅に呼んで遊んであげたりした。

入部してすぐ五回戦まで、今でもビデオを見ると興奮。

牧田 私がマネージャーで入部し



8期：高木さんとチームメート



48期：野球部練習風景

さん（仁、7期A）が文京に行かれ、「お前も来い」と言われ文京を受験した。勿論試験があり、モデルスクールと言うこと



33期：文化祭



48期：沖縄修学旅行



33期：牧田さんと同期のチームメート

た時、先輩が三名いらして、七名でやりました。部員は二〇数名でした。監督は16期の土屋昌昭さん(現・野球部OB会長)でした。

日下 私たちのころはバレー部が強く大会でベスト16入りしてました。サッカー部は人気がありましたね。またグラウンドも半分づつ使って練習。監督は滝口則次先生でした。部員は五〇名くらいで一年生は球拾いか校舎の横でキャッチボールぐらい。もっぱら筋トレでした。

—戦績はどうでしたか。

高木 一年の時、早実と対戦。コールドを避けるのが精一杯、なんとか九回まで対戦した。二年もキャッチャーで出場。一回戦で青山高に延長戦で2-1で夏の大会初勝利を経験。しかし二回戦は国立高に3-19で敗退。三年生もまた国立高に一回

戦であたり接戦だったが0-1で敗退。神宮球場での試合だったのが印象に残っている。投手は飛鳥中からきた高山(蔵、D)、ドロップがよかった。一番のショート井上(力、E)はリードオフマン。三年間通算打率〇・三三四。三、四、五番はレフト松矢(征男、F)、岡田(康夫、E)と私が交互に打った。松矢は凄いいバッターだった。

牧田 私が入部した一年のとき五回戦まで進んだのですよ。最後、駒沢球場で修徳に2-16で負けましたが、本当に感動しました。あのときのビデオがあり、今でも見ると興奮の余韻がありますね。しかしその後は二年の時が三回戦、三年生では一回戦でした。

日下 私もキャッチャーをやっていたのですが、一年の時が初戦で敗退。二年の時二勝し四回戦まで行きました。キャップテンをやった三年の時、実力的には負ける相手ではなかったのですが、郁文館に初戦で敗退。このときの投手は同期の宮本(修一、H)、阿部(巧、C)の二人いたのですが、球は早いがストライクは入らない。コントロールが悪く苦労しました。三々五番のクリーンナップは二年生というチームでしたね。

牧田 私の時は西沢君(隆男、C)



48期：2年の文化祭

がキャップテンでサードでしたね。ピッチャーは浅川君(克美、F)で良い投手との評判だったので

ですが、大会には出場しませんでした。後は柳河君(伸幸、G)がセンターで四番だったかしら。近藤君(芳弘、A)、橋本君(康彦、I)、鈴木君(重人、J)がレギュラーでした。

監督の時のエース田中が都市対抗で橋戸賞を取る

—現在の監督の平岩先生は、同世代ですよ。

牧田 平岩さん(了、32期)は一年先輩でキャッチャーでした。日体大に進まれ、同期の西沢君、一年後輩の梨本君(浩司、34期A)の二人も日体大に進まれましたね。

—先日雑誌で拝見しましたが梨本さんは都立城東高の監督で、甲子園に出場されましたね。

牧田 平岩さんも日比谷高で好成績を上げ、母校に戻られた。平岩監督を慕って文京野球部を目指す中学

球児が多いと聞きます。西沢さんも現在は板橋高で硬式野球部を立上げられたそうです。三人とも東京の実力派監督と評判ですよ。

高木 私は卒業して明治大に進学し、準硬式野球部に入った。しかし全国から集まった選手を見て、体格や球歴が全く適わない。一年で見切りをつけ、野球を楽しむものに切り替えた。その時、後藤先生から監督の依頼があった。10期が中心の時だったが、田中公雄(B)、野口(武史、C)の良い投手が二人いて、強いチームだった。また東大・大洋ホエールズで活躍した新治のお兄さん(慧一、E)がチームを纏めていた。その年に東京

都のプロック優勝をした。ベスト8ぐらいにあたると思うよ。それから、文京の野球部は盛り上がったね。

—田中さんは、



33期：修学旅行

大学・都市対抗野球でも活躍されま
したね。

高木 そうだね。早稲田から拓銀
(北海道拓殖銀行)に進み、都市対
抗野球で優勝。橋戸賞(最優秀選手
賞)に輝いた。余談だけど早実の和
田監督と付き合いがあり、当時早実
の選手だった王貞治が文京のグラン
ドに来たことがあったよ。

最近の応援は、本当に凄いですよ

— 目下さんも文京の野球部監督を
やられたそうですね。

目下 私は東京国際大学に進学し
たのですが、野球部の滝口先生から
審判や助監督を頼まれました。三年
の時、平岩先生が日比谷高から文京
に戻られると言う話があったのです
が、それが延びたため急速二年間監
督をしました。一年目(98年)は四
回戦で岩倉高に負けました。翌年は
一回戦で敗退しました。

— 今年の夏の大会、

文京の初戦が
七月十六日に
あり、応援に
行ったのです
が残念ながら
0-2で負け
ました。しか
し応援には驚
きました。五
十名のプラス



48期：体育祭



33期：クラスメート

バンド編成に、チアリーダーが二十
人位。応援では、少なくとも東京都
でベスト3には入っているのではな
いかと思いました。

目下 今年は仕事で行けなかった
のですが、去年行きました。やはり文
京の応援は凄いですね。

— 先日平岩監督に伺ったのです
が、現在の部員は百人近くいて、三
年生でもベンチに入れない選手がい
ると言っていました。ベンチに入れな
い選手や在校生・最近卒業した人や
他校の文京ファンなど、野球部OB
を入れると二百人以上が応援に駆け
つけ、相手を完全に圧倒してました。

目下 私達の頃も、プラスバンド
は応援してくれましたが、まだチア
リーダーはいなかったですね

牧田 私達の頃もプラスバンドは
来てくれました。あとは親しい友達
に頼んだり……でも少なかった。

高木 我々の頃はプラスバンドも
チアリーダーもいなかった(笑)。
ただ家庭部の女子が対戦相手に冷た
いシロップを届けてくれて、これは

喜ばれたし、嬉しかった。

公式戦未勝利を今でも引きずる

目下 マネージャーと言えば私が
監督をやっているときは学年二名の
決まりがあり上級生のマネージャー
が面接して決めてましたね。選手と
マネージャーで評価の落差があり、
揉めました(笑)。

牧田 私達の十年前から女子マネ
ージャーが誕生したようです。私達
の頃は荒木大輔ブームで、それも入
部の一因ですね(笑)。練習試合の
調整やボール繕い、トスバッティン
グのボール渡し、スコアカードをつ
けるなど、結構貢献しているんです
よ。今では甲子園のベンチに入っ
ている女子マネを見かけますね。

— 高木さんは文京タイラズを創
設したのですね。

高木 監督を辞めたあと野球部O
B、文京の事務の人や定時制の野球
部員などを中心に軟式チームを作っ
た。早実の和田監督とバッテリーを
組んで準完全試合を達成したことも
ある。その他、同窓会の榎本会長や
菊池さん(達長、四C)から頼まれ
印刷関連業界の試合で選手や審判な
どもしたし、少年野球も指導したね。

目下 私はキャプテンの時公式
戦の勝利が無かった。秋の大会は翌
年の春の選抜に出た創価高とあたり

滅茶苦茶にやられました。そのトラ
ウマがあるのか、現在でも草野球チ
ームを作って日曜日にやっています。

当時の仲間の古賀(修平、G)、前
田(秀貴、G)、遠山(正輝、B)、鈴木
(健太郎、E)も一緒に、今年からは
文京から東北福祉大に行き活躍した
友利(光希、54期B)も入り、板橋
区の連盟の一部です。多いときは一
日三試合やります。

牧田 私は息子に野球の夢を託し
ましたが、サッカーにとられました。
私は現在ママさんバレーをやってま
すが、葛飾区の一部リーグですよ。

**都立高が甲子園にいける時代
文京にもチャンスが**

— 皆さんの期は今年「同窓会の集
い」の招待期ですが、野球以外に文
京時代の思いでは？



48期：目下さんとチームメート



8期：文化祭



8期：2年の伊豆大島遠足

高木 当時は男子クラス、男女クラスがあり三年の時は男子十七、女子三四名の男女クラスだった。それでもパンカラで当時できた食堂で一杯十七円五〇銭のうどんを一分間で何杯食べるかを競い、三杯食べたよ。

牧田 私たちの時代は学園騒動の

後で、都立としては厳しい校風でした。ほとんどの生徒が大学が短大を受験する進学校でした。制服も男子はツメ入り、女子はブレザー。真面目な時代でした。ただ残念なのは、食堂の「タン麺」が食べられなかったこと（笑）。美味しいとの評判でしたが、男子が十分間の休み時間に食べてしまい、いつも売り切れ。

日下 私たちの頃はぬるま湯の時代でした。男女交際もオープンでした。それでも私服の生徒はいなかった。修学旅行が沖縄で、ビーチが綺麗だったのを覚えています。

— 文京で野球を体験して如何だったですか。

日下 私は一年の時の担任の先生が野球部の監督の滝口先生で、そのまま滝口門下生です。今年一月に結婚しましたが、先生に主賓で出席してもらいました。文京で野球をやったなければ違う人生もあったかなと思うこともありますね。

高木 先生のつながりには後藤守生先生。一年の担任で野球部の監督。大塚病院の裏の



高木 巖

明治大学卒。昭和33年文京野球部監督。文京タイランズを結成活躍。経営コンサルタント。商工会議所、商工会等での経営指導。東京都商工会連合会事務局長を10年務め引退。現在調布市上石原まちづくり協議会情報広報部長。



牧田 (安彦) 清美

白百合女子大学文学部卒。教育実習で文京へも行ったこともある。その後産休代用教員。現在は一男一女の母。現在葛飾区バレーボール連盟一部チームで活躍中。



日下 直

東京国際大学卒。在学中98・99年に文京野球部監督。現在も板橋区軟式野球連盟一部チームのエース。現在不動産関係の会社に勤務。

ご自宅によく遊びに行つた。先生は電蓄（電気蓄音機）が趣味で、組み立ててもらい、自宅でクラシックを聞いたりした思い出がある。友人としてはやはり文京の野球部の繋がりが小中、大学の中で一番深いね。野球から始まりだんだん絆が太くなってゆく。

— この十年間ぐらいの野球部の成績を見ると、緒戦で負けることがあるかと思うと、ベスト16まで行っていますか……

日下 選手一人一人のプレーは上手くなっていると思います。しかしメンタル面で脆いと言う気がします。早実と凄いい試合をするかと思う

と、こんなと言うチームに負ける。僕らの時代は都立には絶対負けたくないという気持ちが強かった。

高木 戦力は上がっているね。私立の強豪も凄いい選手はいるが、ここ一番と言う試合で負けることがある。そう言う意味では、都立が甲子園に行ける期待と機会は広がった。

牧田 私にとって野球部は楽しかったし良い思い出です。やはり夏の予選の時期になると、新聞で組合せ表で文京を探す。予定が合えば応援に行く。やっぱりドキドキしますね。高校野球はいいなあと思う。毎年毎年、今年は文京応援バスで甲子園に行くのを夢見ます。

— もう次に向けて練習も始まっているようですが、平岩先生に頑張ってもらって、ぜひ応援バスに乗りましょう。本日はありがとうございました。

（司会 籠 紘矢）



8期：新校舎のベランダで

文京高校便り

平成十八年度
職員人事異動

◎「苦勞さまでした

- 湯沢 一夫 国語(新一橋)
- 川島 香 数学(若葉総合)
- 吉田 亘 数学(支援センター)
- 佐々木正夫 英語(新忍岡)
- 矢作 郁子 英語(足立西)
- 山村 智佐 養護(天森)
- 清水 正浩 専実(天森)
- 市川 絹代 日史(退職)
- 渡辺 頼房 世史(退職)
- 秋山 小南 数学(退職)
- 中村 重和 数学(退職)
- 湯沢 満男 保体(退職)
- ◎はじめまして、よろしく
- 西光寺 実 国語(晴海総合)
- 佐藤 嘉修 地理(深沢)
- 錠 幸雄 数学(忍岡)
- 寺尾 武之 数学(天島南)
- 桂川 浩 英語(小石川)
- 中谷みどり 英語(四谷商)
- 関 晶子 養護(北野)
- 柴田 英敏 専実(忍岡)
- 塩貝 進一 日史(井草)
- 小泉 敏 日史(清瀬)
- 神田 貞男 数学(足立工業)
- 小林 亜土 物理(国立)

都立高校生徒による 小学校児童の安全対策 への支援



演劇部「危険がいっぱい通り道」

いくつかの方策の中で「都立高校生徒による小学校児童の安全対策への支援」を各都立学校に呼びかけたところから始まる。

それを受けて、生徒自治会が活動を開始、演劇部と漫画研究部の協力を得て、今回の活動へ結びついた。

小学校の担当の先生と数回の打ち合わせを経て、当日は高校生と小学一・二年生交流を体育館でクイズを利用して心を交わらした後引き続き、演劇部が体育館で演劇「危険がいっぱい通り道」を上演した。

小学生達は劇の中に全員引き込まれ、とても関心を持って劇に見入っていた。ところどころで、「あーあぶない」「ダメダメ、付いて行っちゃー」などの小学生の大きな声も聞こえた。

演劇が行われる前に、生徒自治会の生徒諸君は、三・六年の各教室を回って、漫画研究部制作の冊子「自分の身を守る」(三、四年生対象)「身近な危険」(五、六年生対象)を配布した。

このことは、豊島新聞社や少年写真新聞や高校生新聞でも取り上げられ、TV東京「スナップ」やMXTV「どうする? 東京」でも放映された。

中学生交流会

平成十八年八月二四日(土)、七月十五日(土)に中学二年生が文京高校で体験授業を受けた。

文京高校は東京都教育委員会の「小中高 夢のかけ橋推進事業」連携推進校の指定を受け、地域の小・中学校との連携を実施している。その一貫として、土曜日午前授業の午後を本校生徒の講習や部活動に当てるだけでなく、中学生向けの体験授業や部活動の見学時間に当てる。中学二年生を対象として早くから高校への意識付けを行おうとするものである。

行われた体験授業は、国語、社会、数学、理科、英語、情報などの各教科の先生が担当する。各講座の定員は二〇名まで。



交流会授業風景

部活の紹介

女子バレーボール部

「誠実・礼節・感謝」を掲げて藤丸俊宏先生(英語科)の指導の下、火・木曜日、土曜日は体育館で、金曜日はトレーニング、日曜日は練習試合を主として活動しています。常に都ベスト32に入り、都立高ではなかなか難しい都ベスト16、関東大会出場を目標としている。短い練習時間に加え、三〇名の部員をかかえているため一日一日を大切に、集中して練習するよう心がけています。

実績としては、都大会には常に出場を果たしているが、目標はあと一步のところまで未だ達成されていません。技術的なこともさることながら、精神的な強さが求められています。

また、顧問と定期的に面談を行い、部活動のほか、学業、学校生活などについての指導も受けています。「誠実に行動し、礼儀を重んじ、感謝の気持ちを忘れない!」を合

言葉に、「文京ファイター」のかけ声が体育館に響きわたっています。

サッカー部

都大会 常連校に！

サッカー部は、「都大会 常連校」を目標として掲げ、その達成にむけて月曜日を除く週六日、練習に励んでいます。夏には例年茨城県神栖市波崎で五泊六日の合宿を行い、個人の實力はもとより、チーム力のアップをはかっています。昨年度は都大会への出場を逃しましたが、今年度の総体では都大会一次予選に進出しました。おしくも一回戦で敗退してしまいました。が思いも新たに「都大会で一勝をを台言葉にがんばってまいります。また地域リーグであるDUORリーグに参加し、一部リーグへの昇格をめざしています。

に昇格。2005年度から公式戦に参加しています。新人戦で念願の公式戦勝利をあげ、今年度は都大会への出場を目標に練習に励んでいます。部への昇格を申請した時から、練習や試合だけではなく、学校行事や日常生活でも積極的

に活動し、様々な場面で「期待され、期待に応える」ことを目標にしています。今年度は一年生八名、二年生十名、三年生十名と部員数も多くなりました。週に一度しかグラウンドで練習する機会がなく(グラウンドを使えない時は体育館横のスペースで練習しています)、用具等も十分にそろっているという状況ではありませんが、一人一人が集中力を持って練習に取り組み、練習試合などで実戦経験を積むようになっています。

文京高校の多くの部が「長い伝統」と「多くの先輩」に支えられて活動している中、新興の部として着々と成長しているソフトボール部に「期待下さい。

燃えるプレイをひき出す

男子バスケット部

「努力・燃焼・感動」で

顧問である柳屋伸明先生(本校体育教諭・32期H)の指導のもと、

火く日の週六日制で活動しています。部の目標として十月に行われる「新人戦支部大会でのベスト8(本大会出場)、東京都ベスト32」を掲げ、日々練習に取り組んでいます。部員は一年生十五名、二年生十五名、マネージャーを含め三五人で活動しています。部員数が多いため、チーム内での競争があり、元気で活発に練習をこなしています。



「挑戦なくして偉業はない！」

四泊五日の夏合宿では、ここの体力面、フィジカル面、精神面の向上、チームとしての技術力・団結力の向上に向け、いつも以上の厳しい練習に取り組んでいます。部のスローガン「努力・燃焼・感動」：努力の積み重ねが厚く燃えるプレイを出させ、そこには感動が生まれる。この横断幕を活動中に掲出し、より高い意識を持つよう心がけています。昨年度の主な実績がインターハイ予選東京都ベスト64だったので、今年度は先輩達よりも良い成績を残せるよう努力しています。

新生演劇部の活動

(上演抄録) 2004

一昨年九月の紫雲祭公演「幕末純情伝」を旗揚げとして、文京高校新生演劇部が始動しました。間髪を置かず、同十二月にはクリスマス公演として『愛に時間を』を上演、翌年一月にはユニットに別

野球部

メンバー外の三年生

大会へ向けて、鋭意充電中！です。演劇部は顧問三名、コーチ一名の豪華布陣。顧問が言うのも何ですが、これほど休みなく上演する劇部って、他にありませんよ。 (演劇部顧問 遠山厚史)

れての小発表会「かもパン」を企画。この頃、部員三名から始めた演劇部も部員十数名を擁する部活に成長します。新年度四月には、新作歌劇『フェードル外伝』、六月の「かもパン」を経て、05紫雲祭にはこれまた新作『SAKURA』を発表、また、この作品で十月の高文祭地区大会に出場(本校としては久しぶり)を果たしました。さらに十二月には、『二代目はクリスチャン』を生徒演出・スタッフで上演、今年三月には隣の小学校に出張して防犯支援演劇を披露、これは各種マスコミを通じて報道されました。続いて四月に春公演新作『ノヴァーリスの壁』を上演、そして先日、六月の「かもパン」も無事終了し、現在は紫雲祭と地区

誰もが注目する夏の大会、文京のユニフォームを着て、ベンチに入るのは、たった二人である。現在部員は九八人、三年生部員は二人である。三年間汗と泥にまみれながら、最後の夏の大会に向けてベンチ入りを目指したが、残念ながらユニフォームを着れなかった三年生十人を紹介します。黙々と朝練習をしていた唐澤元之介、一年生の教育係に徹してくれた佐々木純、貴重なサウスポーの高澤裕也、センス抜群の対馬崇、必死にボール間走を走りぬいた中村慧、常に声を出し続けた長打力の持ち主・浜野和也、パワーとスピードを兼ね備えた東滝俊一、勝負強い根性の据わっている山崎友華、華麗なバスター打法の和田龍太郎、いつも陰ながら選手を見守ってくれた女子マネージャーの土屋有穂、このメンバー外の三年生のために、一球無しの精神で勝ち続ける。

平成十八年度
同窓会役員・常任幹事

名譽会長	静谷 晴夫	4期B
会長	榎本 幸三	4期E
副会長	蒼尾 迪治	10期A
総務部 部長	君崎 悦子	11期E
副部長	杉本 安弘	12期C
一 瓶 鋭二	11期C	
副部長	梶野 茂男	19期A
副部長	鈴木 孝	13期C
副部長	大野 公代	19期B
副部長	熊 紘矢	11期D
副部長	中嶋美地世	20期H
副部長	小林洋一郎	18期B
副部長	小 恒一	26期F
副部長	大野 透	20期H
副部長	大野 慶子	12期F
副部長	青木 一郎	6期B
副部長	椎名 健一	5期E

トップページのイメージ図

同窓会のホームページ、ご覧になりましたか？なんと延べ十万件の訪問がありました。訪問して下さった方がとうとうございませう。今後とも、より一層、御活用下さいませうに！また、活用されていらっしやらない方、ホームページの御案内をいたします。

ではまず、インターネットを開きましょう！検索サイトで「文京高校同窓会」と入力して検索して見ましょう。アドレスを入力される方は

ホームページで
コミュニケーションを!!

同窓会のホームページ、ご覧になりましたか？なんと延べ十万件の訪問がありました。訪問して下さった方がとうとうございませう。今後とも、より一層、御活用下さいませうに！また、活用されていらっしやらない方、ホームページの御案内をいたします。

山添 忠親	7期A
田中 良長	21期D
横山 和夫	24期C
小池 敏江	26期E
小野 高雄	26期H
根木 敏孝	28期G
和賀 輝代	28期G
鈴木 昌子	31期A
三井 由美	31期A
田中 祥一	32期C
兼坂比呂美	32期C
岸本 光正	33期H
河野 一郎	2期A
横澤 靖夫	2期C
太田 敏夫	3期A
林 敏子	5期D
平岩 了	32期I
柳屋 伸明	32期H

<http://www.bunkyo-ob.net/> 入力して下さい。トップページが開きます。

このページからは下記のページへリンク(クリック)すると新しいページが開きますが張つてあります。
下部のナビゲーション(目次)
同窓会ニュース(同窓会、母校の様子など)、会則、同窓会誌「紫筒」(全文紹介)、役員紹介、住所変更届け、関連リンク、クラス会・同期会報告、OBネット(皆様の掲示板です)、ホットなニュースのクレジット。

ページ内のリンクは、
左側) 文京高校のホームページへ、文京高校の行事関連ホームページへ、校歌のビデオ、現在の学校周辺の様子(四季折々の様子)、更新履歴(右側) 同窓会からのお知らせ、同窓生の集いのお知らせ、卒業期担任表・卒業年度卓見表、協賛金のお知らせ、広告のお願い、総代会議事録
同窓会ホームページは常に更新されています。同窓会からの、同窓生の、文京高校のホットなニュースを発信しております。

クラス会、同期会のお知らせ、報告、皆様のコミュニケーションの場としては是非ホームページを御活用下さい。

また、訪問者が多いので、皆様の

村口 昌之 建築家 5期B
SPACE CONCEPT
Tel.03-5701-2131
Fax.03-5701-2132
日本工業大学 名誉教授
設計専攻建築士
e-mail:spaceconcept@mxl.alpha-web.ne.jp

示現会会員
2期A 若林 成佳 (市三会会長)
アトリエ 〒101-0025 千代田区神田佐久間町1-8-608
Tel & Fax.03-3255-5973
e-mail:shigeyoshi.wakabayashi@nifty.com

社団法人 日本詩吟学院岳風会
総伝・正師範
4期E 榎本岳迎 (幸三)
漢詩・和歌・俳句・新体詩
吟詠を楽しみませんか。
連絡先 Tel・Fax 03-3489-7591

大正大学
人間学部教授
14期G 平井 宥慶
大学住所
〒170-8470 豊島区西巣鴨3-20-1
Tel.03-3918-7311(代)

東京電機大学教授
工学博士
11期D 金田 輝男
〒101-8457 千代田区神田錦町2-2
Tel.03-5280-3356
Fax.03-5280-3565

自動車ジャーナリスト
NPO法人・RJC.AJAJ会員
5期B 福永 頌
(筆名 鈴木五郎)
〒186-0003 国立市富士見台1-28-1-35-403
Tel.042-577-3750

(有)鳥海山麓 齋藤農場
代表
45期B 齋藤 武
無農薬の自然乾燥をはじめ
様々なお米を生産販売しています。
お気軽にお問い合わせ下さい。
〒999-8304 山形県飽海郡遊佐町白井新田字藤井北33-2
Tel & Fax.0234-71-2313
http://www.10.ocn.ne.jp/~f-saito/
e-mail:f-saito@muse.ocn.ne.jp

Yショップ本郷みかわや(酒・食料品・たばこ販売)
オフィスみかわ(健康食品・化粧品輸入販売)
(サプリメント管理士)
代表取締役
26期H 小野 富雄
日本ワインコーダーネーター協会認定コーディネーター
e-mail:tomio_mon_ag@jp.bigplanet.com
〒113-0033 文京区本郷6丁目2番6号
Tel.03-3811-0204
Fax.03-3811-1871

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院
(コンセルバトリオ・デ・マドリー) 公認師範
フラメンコ舞踊
21期G 小林 伴子
アトリエ・ラ・ダンサ
〒171-0033 豊島区高田3-13-8
ヨシムビルB2
Tel & Fax 03-3980-5658
http://www.la-danza.net

お仕事の広告にも御活用下さい。
その広告料は同窓会の運営費として貴重な財源になります。

ホームページは毎日進化しています。皆様の御意見をお待ちしております。(20期H中嶋美地世)

七〇歳のエベレスト(チョモランマ)

荒山 孝郎 (6期F)



頂上にて

小学生の頃、遠征で筑波山へ登ったことがあり、それが登山を好きになるきっかけだった。文京では一時山岳部に所属したが台宿前日に虫垂炎にかかり、結局は一度も山に行かず名前だけの部員で終わった。四〇歳半ばを過ぎたあたりから、本格的に冬山登山を始め、山の会にも入り、妻からは苦情を言われながら正月は決まって山中で過ごした。五〇代の半ばには会社の永年勤続者に対する長期休暇制度を利用してマッターホルンなどアルプス登山を皮切りに、退職後はマツキンリー(6194m)、アコンカグア(6962m)、チョーオユー(8201m)、シシヤンマ

中央峰(8000m)など海外の高所登山も経験した。登山も慣れた五月十一日、ABCに向かい、そこに数日滞在した後、隊長

ホームページは毎日進化しています。皆様の御意見をお待ちしております。(20期H中嶋美地世)

が天候の状況その他を勘案し、登頂日は五月十七日と決定した。日本出発から二九日目の五月十四日よいよ頂上アタックのためABCを出発した。C1(7066m)、C2(7800m)と高度をあげ、十六日夕方近くC3(8225m)に到着。簡単な夕食後、午後一〇時の出発に備え寝袋にもぐり仮眠した。うとうとして目覚めた時は既に出発時刻を過ぎており、急いで身支度を済ませ一時間半ほど遅れて出発した。それから約十一時間後の五月十七日午前一〇時二五分、8848mの頂上に立つことができた。その時の気持ちは不思議に感動というものではなく、やっと頂上に着いたかというものであった。空は黒ずんだ青色をしており、周りの全ての山々を見下ろす世界最高峰からの眺望はすばらしいものであった。頂上には三〇分ほど留まり下



ベースキャンプからのチョモランマ

小室産婦人科医院
院長
三期E 小室陽一
〒114-0021 北区岸町1-12-22
病院 Tel.03-3907-0303
自宅 Tel.03-3907-0280

自分なりのご葬儀
株式会社 杉元
代表取締役社長
7期B 松下健一
〒113-0033 文京区本郷5-2-2
Tel.03-3813-5601
Fax.03-3813-5604

二期A 湖山聖道
・医療法人社団 湖聖会 理事長
銀座病院/銀座健康管理センター
健康倶楽部銀座/健康倶楽部北野
〒104-0061 中央区銀座7-13-15
Tel. (代) 03-3541-1151
・湖山医療福祉グループ 理事長

医療法人 社団 汀会津田沼病院
理事長・院長
8期D 梶本伸一
〒275-0016 習志野市津田沼1-18-45
Tel. 047-479-2611
Fax. 047-473-5075

株式会社 末商会 専務取締役
(出光ガソリン・貸ビル・自動車販売整備)
NPO法人 小石川後楽園庭園保存会 理事長
一期B 末正明 (市三会名誉会長)
本社 〒112-0004 文京区後楽2-6-1
Tel.03-3811-0755
Fax.03-3815-7818
飯田橋 Tel.03-3269-0257 神保町 Tel.03-3261-5111

静谷クリニック (内科)
四期B 静谷晴夫
〒170-0001 豊島区西巣鴨4-6-2
病院 Tel.03-3910-1136
自宅 Tel.03-3910-1219

智仁兼備、万夫不当の士を求む! 市三会
「物の暴かに長ずる者は必ず夭折し、功の卒かに成る者は必ず亟壊す(すぐに壊れる)」
とは既に昔日北宋(960~1127)の『資治通鑑』に記されし治世に資する鑑の辞なり。
今まさに驕慢兒、捕縄に繋がれしその姿哀れなり。本会こそ泰然として滔々と流るゝ大河なりせば、諸氏よ、こぞって来たれ! 紅酒黄釀の杯を共にあかさん!
会長 若林成佳(2期A) 〒101-0025 千代田区神田佐久間町1-8-601
Tel & Fax : 03-3255-5973 e-mail : ichisankai@aol.com

丁寧な説明の調剤薬局
有限公司 エルゴン
代表取締役
26期F 酒井長久
田町薬局 港区芝5-19-6
いるか元町薬局 清瀬市元町1-1-13
いるか勤労薬局 文京区千駄木4-16-2
〒170-002 東京都豊島区上池袋2-4-1
Tel. 03-3915-7201 Fax.03-3915-6814
e-mail ergon@hh.lij4u.or.jp



メキシコで活躍の伊藤さん

く「ア
メリカ
の下に
あるな
あ〜く
らしいに
思っ
ていま

が
あ
っ
た
訳
だ
が
、
最
近
感
じ
る
の

そ
し
て
陳
腐
な
言
い
方
で
す
が
世
界
に
羽
ば
た
い
て
欲
し
い
と
思
い
ま
す
。勿
論
リ
ス
ク
も
あ
り
ま
す
。し
か
し
い
ず
れ
「
日
本
は
住
み
や
す
い
し
安
全
だ
か
ら
日
本
に
と
ど
ま
る
」
と
言
う
考
え
方
は
通
用
し
な
く
な
り
ま
す
。日
本
も
犯
罪
事
件
が
増
え
世
界
の
標
準
に
近
づ
き
つ
つ
あ
る
訳
で
す
。日
本
を
知
る
、
ま
た
日
本
人
を
知

山したが、三日後ベースキャンプに無事帰着してはるかに高くそびえるチョモランマの頂上を仰ぎ見た時、あそこまでよく登ったものだと、静かた感動が湧いてきた。

別世界のメキシコ

海外同窓生便り

伊藤 亮 (28期B)

一九七六年に卒業してから三〇年が経ちました。元々は小学生の実力では国立大学は厳しく、「授業料の高い下手な私立に入るよりはその授業料で生活費までカバー出来る外国の大学に留学してはどうか」と両親のアドバイスに新らし物好きの小生が二つ返事で賛同した訳です。最初は景色のきれいなカナダは、と漠然と考えていたところ日本に留学していたメキシコ人と知り合い、メキシコはどうだ、となりました。小生は、メキシコと言っでもさっぱり知識もな

は、日本人は結構国際的ではないなあ、と言っ事です。歴史を見れば明らかかも知れませんが、長年島国で特に他国からの侵略も受けずにこれまで来たのですから「自分たちの力で国(の独立)を勝ち取った」と言う意識もありません。昔から「日本」と言う「国」があったように感じてしまいます。「国」と言う概念自体確固としたものではなく随分曖昧なものと思います。二〇二〇年Cobalationが日本でも話題になってきているようですが、Cobalationが進むと舌広なく外国人と接する機会が増えます。国際的なセンスのない日本人駐在員などがメキシコ人から「頭は良いみたのだがなんて礼儀を知らんやつだ」と思われる事もあります。在校生や後輩の方の参考にと思い述べると、皆さんも「常識」を頭から信じしないで下さい。日本で言う「常識」は往々にして「日本でしか通用しない常識」です。

た。しかし「メキシコ国立自治大学」はラテンアメリカで最も由緒ある大学(ハーバードより古い)でレベルも高い。また、英語を話せる日本人は多いがスペイン語を話せる日本人は希少価値だと友人に説得されました。更にメキシコシティにある彼の美家之間借りさせて貰える、との事で比較的深く考えずにメキシコ留学を決めました。

最初は国立自治大学の外国人学校でスペイン語を習得、その後大学経済学部を八三年に卒業。その間結婚し、一旦メキシコ人の家内を連れ帰国し、一年半ほど日本で仕事を見つけ生活しました。しかし矢張り「日本の風」が合わず、メキシコに戻り、メキシコ住友商事等に勤務し、二〇〇一年日本海外貿易コンサル社を設立、現在に至っています。この三〇年間で本当に色々な事があつた訳ですが、最近感じるのは、

高千穂産業株式会社
Tel.03-3822-1421
代表取締役
10期A **若尾 迪治**
〒114-0014 北区田端3-15-3-106
Tel.03-3827-3200

宝建設株式会社
代表取締役
11期C **二瓶 鋭二**
〒170-0002 豊島区巣鴨3-25-10
Tel.03-3917-5446

ニュー千代田ビル
秋葉原運輸株式会社 常務取締役
アルテール秋葉原管理組合 理事
2期A **若林 成佳**
〒101-0025 千代田区神田佐久間町
1-8-608 & 603
Tel & Fax: 03-3255-5973
e-mail:shigeyoshi.wakabayashi@nifty.com

母校近くで建築、不動産業を営んでいます。先代より創業50余年になりますが、文京高校時代の恩師、先輩、友人に恵まれ、日々感謝の心で歩んでいます。
〒170-0004 豊島区北大塚2-27-3
(株)富士建 代表取締役 Tel.03-3910-3208
13期C **鈴木 孝**

 榊建築事務所
建築設計・監理
NPO法人日本耐震防災事業団理事
一級建築士・耐震診断士
26期F **榊 恒一**
〒174-0074 板橋区東新町2-17-8-101
Tel.03-3972-1380 Fax.03-3972-1381

26期F 株式会社 正方形
graphic design lab
重田 曜
〒160-0004
新宿区四谷4-29-9
しんまつビル7F
phone:03-3350-0721
facsimile:03-3350-0723
e-mail:shigetata@seihokei.co.jp

不動産売買・賃貸・仲介
株式会社 トウリハウジング
代表取締役
30期G **山田 正明**
〒115-0045 北区赤羽2-16-10
エバークリーン2F
Tel. 03-5249-7115
E-mail: yamada@tour-i-h.co.jp
URL http://www.touri-h.co.jp/

有限会社 内田製作所
代表取締役
27期B **内田 誠**
MOBILE 090(1992)1358
本社 〒174-0051 板橋区小豆沢2-35-3
第一工場 Tel.03-3966-3596 Fax.03-3966-6822
川口工場 〒333-0844 川口市上青木1-9-18
Tel.048-256-5779 Fax.048-256-5785
E-mail:luchidass@mb.infoweb.ne.jp

真言宗豊山派 宝玉院
14期A **新井 弘順**
〒359-1164 所沢市三ヶ島3-1167
Tel.04-2948-3679
Fax.04-2948-3679

るためには日本を外から眺める必要もありです。日本や日本人の良い所悪い所を知って初めて国際的な(外国人と対等に話せる)日本人になる事が出来るのだと考えます。

同窓会名簿によれば、海外で活躍されている同窓生は五〇名を越え、実際はもっと多数いられると思います。今号より海外で活躍されている同窓生のページを作りました。ホームページにもコーナーを作りますので、皆さまの交流の場として是非ご利用下さい。

第四回「笑涯学習

飯塚和男さん(11期C)の「船の歴史と航海術」

三月十八日(土)の午後、母校の教室に集まった文京卒のよい子たち約三〇名は、級長の「起立、礼！」の掛け声も真々しく、この日の講師・飯塚和男先生をお迎えした。

飯塚先生は、文京卒業後、東京商船大学を経て海運会社に入社、十五年間の航海勤務を経験された。この日は、この間に学ばれた航海史や、船舶の種類・大きさ、実際の航海の具体的な様子などについてわかりやすく話してくださいました。

今でこそ、ナビゲーション・システムが車にも搭載され、人が移動する際の位置出しが極めて容易かつ正確にできるようになったが、それはごく最近のことである。迷わずに目的地に到達することは陸上でも難しいことだが、道路も標識も地上の目標物もない広大な海上では、天体の位置から自船の位置と進むべき方向を見出す天測航法が長年用いられてきた。だから航海の発達史は、天文学や地図学、天測機器の発達史と大きな関係があることが、講師のお話でよくわかった。

十六世紀に南米大陸南端のマゼラン海峡を発見(通過)した世界一周航路のマゼラン一行は、スペイン出港時五隻、四〇名であったのに、アフリカ南端の喜望峯を経由して三年後に生還したのは、わずか一隻十八名であったという逸話にも、往時の航海の厳しさが窺える(マゼラン自身はフィリピン諸島到達後、原住民と交戦、落命)。

「自身の航海の経験談では、アメリカの港湾当局が威丈高で感じが悪かったと、実感を語られた際、WBCの直後だったので、「あいつら、野球、弱いくせに」と冗談を言われ、笑いが起きた。放課後は大塚駅に近い「島忠」で、「課外活動」が活発に行われ

たことも付け加えておく。(11期C丸田研一)

「こもっち」展覧会に二百人來場

昨年九月一日から十日間、東京・銀座「アトリエスズキ」で美術部OB会「こもっち」の展覧会が三年ぶりに開催された。元東京藝術大学美術部教授日本版画協会理事長の小林忠良さん(8期△)らOBの呼びかけに応じて、二名の会員四六作品の展示があった。期間中は石上先生始め約二〇〇名の方が来場・鑑賞され、旧交を温めた。

実行委員の小田千代子さん(19期△)は「今回の参加メンバーには、各方面でプロとして活躍する作家やデザイナー、また趣味として長く、毎年の個展やグループ展等に出品なさっている方がとても多かったのですが、その中で今回参加の機会に恵まれたスブの素人には、とても勇気のいることでした。それだけに、それぞれに果立っていった多くの「こもっち」が、



パーティ風景

「こもっち」が、

弁護士

二期D 原田 策司

〒104-0061中央区銀座7-5-4
毛利ビル4F
原田・井野法律事務所
Tel.03-3571-1780

弁護士

25期F 藤澤 知之

〒170-0002 豊島区巣鴨3-21-16
大坂屋ビル2階
藤澤法律事務所
<http://www.bengo.info>
Tel.03-3949-3770 Fax.3771

大橋国際特許事務所
弁理士

17期E 大橋 邦彦

〒113-0024文京区西片1-15-15
春日ビジネスセンタービル1F
事務所 Tel.03-3814-5921
自宅 Tel.03-3957-1533

有賀慶子税理士事務所

税理士

12期F 有賀 慶子
(野口)

〒101-0051 千代田区神田神保町2-14
朝日神保町プラザ 807号室
Tel.03-3221-0375

宮本智法律事務所

弁護士

18期H 宮本 智

〒169-0074 新宿区北新宿1-8-23
アムハードビル7F
事務所 Tel.03-5386-6911(代)
自宅 Tel.03-3926-5354

弁理士

19期H 堀田 実

アサ国際特許事務所
〒108-0014 港区芝5-26-20
建築会館4階
Tel.03-5476-6355
Fax.03-5476-7244
E-mail:asa@pp.lij4u.or.jp

本年7月末日をもって、約10年間勤務した、写真感光材料工業会(専務理事)を退職しました。1964年大学卒業後、富士フィルムに入社以来、42年余のフルタイム勤務でした。カラー写真の揺籃期からシルバーエイジ期まで一製品の生涯を見た感じです。ご指導・支援頂いた皆様に感謝申し上げます。今後は趣味を楽しみながら、同居している両親の介護に取組みます。

12期C 杉本 安弘

〒174-0051 板橋区小豆沢4-11-3
TEL&FAX 03-3966-6056 Eメールは環境整備中

東洋造機株式会社
代表取締役

20期G 土田 明

〒352-0016 新座市馬場2-6-5
TEL. 048-478-7128 FAX. 048-478-7847
E-mail:akira@toyoz.co.jp
<http://www.toyoz.co.jp>

数十年ぶりに再び一同に介して、共通の舞台で開花できたことが、とても嬉しく感動的でした。

正に、玉石混合(あえて言わせて頂くな)の舞台ではありませんが、新たな出会いや、これまではなかった結束も生まれました。このような機会がもてたことを、とても皆さん喜んでおられました。身動きがままならないほど混みあったオープニングパーティでは、是非次回も開催して欲しいと言う方や、今回は見送ったけれど、次回は自分も出品参加したいと言う方々もいて、次の開催に結びつけばと、心より願っていますと感想を語った。

十月七日に第十四回校歌祭

本年の校歌祭は例年どおり日比谷公会堂で実施します。奮ってご参加下さい。

日時▼十月七日(土)午後二時〜六時

わが校の出演は五時十分頃

出演者は四時半迄に会場に、公会堂の前で練習して増上した場所▼日比谷公会堂

曲目▼市立三中学校歌 生徒歌 現校歌の三曲。一曲歌えるも方大歓迎

昭和二十年代後半〜四十二年に歌われた生徒歌「あした望めば遙かなる富士の高嶺に誠あり」を作詞・作曲された遊川益次先生国歌

語、八十一歳も参加予定。(12期 C杉本 安弘)

甲子園への道

昨年の秋季大会ブロック予選決勝での早実との延長十回の激闘が選抜での早実の活躍の基になったことが朝日新聞や雑誌で報道されました。しかし期待された夏の大会は中堅私立校に初戦で敗れてしまいました。ただ出場出来ないう七七名の部員やOB、父母会、ブラスバンド、チアリーディング、在校生の大応援団のすばらしさはどこにも負けませんでした。ぜひ球場へお出かけください。

秋季大会ブロック決勝戦

早実 020010000014

文京 001100001003

秋季大会2回戦

文京 00000011002

法政一 01010100X3

夏の大会2回戦

文京 00000000000

足立学園 00001010X2

同期会・クラス会通信

11期同期会開かれる

七月八日午後三時から、巣鴨の泰平飯店で今年の11期同期会が開

催され、赤坂先生の出席のもと三名が集った。内山幹事の挨拶で始まり、赤坂先生から「もう何も覚えてないが(笑)、11期はいい生徒だった。長谷川次郎先生、後藤神戸先生が亡くなり出席できないのが残念だ」とのお話があった。

会は六時まで続き、三年後に迫った「卒業五十年同窓生の集い」に今から仲間を声をかけて「二人でも多くの仲間の出席を」実現させようとの君崎幹事の挨拶で終了した。なお、HPに出席者の写真と言メッセージが掲載されている。

14期Dクラス会開催!

卒業以来はじめての14期D組のクラス会を、二年の時の担任・石上先生、三年のときの担任・赤坂先生においでいただき、四月十二日(水)、午後六時半から大手町で開催した。生徒側は二〇名、先生生徒ともそれぞれ、それなりに歳をとっていました。それなりに感ずるところはあったと思います。

数時間昔のモードに戻り、短時間ではありましたが、旧交を温め、郷愁に浸りました。これからは少なくとも一年一回は集りたいと考えています。(14期D亀井幾 連絡先はteokawa@service.taisei.co.jp)

18期同期会開催決定!

団塊世代第一陣の我々も今年で卒業四十年を迎えました。来る十二月九日に初めての同期会を開催します。十五人の世話人がプロジエクトチームを結成しました。ぜひご参集ください。(詳しくは同封の別紙参照)世話人 A:天海 望月、B:小林 山岸、日向、C:野中、E:小須賀 坂、F:牛久G:野口、H:宮本、I:安斎、J:鈴木、大崎

19期同期会開催に向けて

私達は昭和四十二年(一九六七年)三月卒業で、来年で卒業後四十年になるうとしています。二年次クラス換えがなかったので、二年次クラス単位でクラス会を行っている場合は多いようですが、三年次クラス単位で行っている場合はまれのようです。

今までは十九期全体の集まりはなく、同窓会の「同窓生の集い」はその良いきっかけとなります。招待学年は卒業後五十年、二十五年、十年となっており、私たちの期がその対象となるのは約十年先となるので、今年あたりが同期会開催の良い時期と考えました。

昨年秋より同窓会クラス幹事が中心となり準備を進め、十九同期

会を開催することにしました。

日時:平成十八年十二月九日(土) 場所:ホテル・ベルクラシック (JR大塚駅南隣)

なお、とりあえず「出席の概略のご意向(未確定だが希望ありでも結構です)を伺いたいのので、紫筒同封のはがきにて、返事をお願い致します。詳細は後日案内状を送付致します。

20期卒業生、四〇周年記念同期会のお知らせ

20期卒業生は来る平成二〇年(二〇〇八年)の春に母校を卒業して四〇年を迎えます。卒業して三八年の時を経た今、あの輝いていた青春時代を共に過した仲間達と再会する機会を是非とも作りたい、という強い想いから「20期卒業生四〇周年記念同期会」を平成二〇年の春に実施すべく準備を始めることになりました。

つきましては、三年時のクラス単位で世話人をやっていただけの方を募集しておりますので、左記へ「一報ください」。

Dunkyo20@hotmail.com

20期同期会発起人:藤田信二、大堀真敬、水津洋二、長田保、正道寺勉、大野透

●同窓会HPにも「同期会・クラス会通信」のコーナーがあります。